

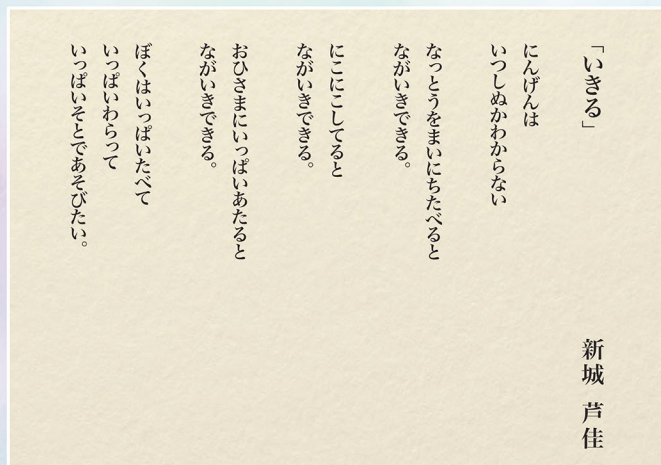
なっとうのなっちゃん誕生秘話

7歳の少年の詩から生まれた、「なっとう王国のなかまたち™」

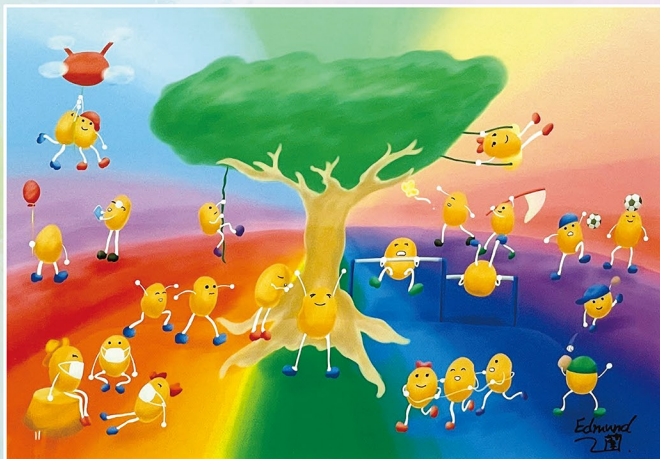
昨年絵本パラダイス2021ミニ 谷川俊太郎 詩とえほんの世界「いま生きているということ」では「詩をつくろう」コンクールを開催。絵本コーディネーターによる審査の結果、新城芦佳さん(当時7歳)の詩「いきる」が審査員特別賞を受賞しました。その詩の中で登場する“なっとうをまいにちたべるとながいことができる”というフレーズよりインスピレーションを受けた絵本作家 由美村嬉々氏と、イラストレーター Elbow Hijiya 氏は、なっとうの子どもたちが生き生きと遊ぶ姿を表現し、副賞として、額絵をプレゼントいたしました。こうして7歳の少年の詩から、なっとうのなっちゃん うっちゃん™をはじめとした、「なっとう王国のなかまたち™」のキャラクターが誕生しました。

なっとうのなっちゃん うっちゃん™ が“おいしい絵本の世界”をご案内

人が生きるために大切な「食」。「たべる」という当たり前の幸せについて改めて考える機会を創出するため、今年のテーマは「おいしい絵本」に決定。なっとうのなっちゃん うっちゃん™ が絵本ナビゲーターとして登場し、「たべること」の大切さや楽しさをみなさんにお伝えします。「絵本の広場」には、なっとう王国のなかまたち™ も大集合! 今年の夏は、なっとうのなっちゃん うっちゃん™ たちと一緒に、「おいしい絵本」を味わいましょう!



▲審査員特別賞 新城芦佳さんの作品



▲イラストレーター Elbow Hijiya 氏作品

